No. 40-71911A

CAR MATE

TE-BT9000シリーズ 取扱説明書

はじめに

このたびは、タッチスタートTE-BT9000をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

この取扱説明書は、タッチスタートTE-BT9000（以下本製品という）をご使用頂くためのガイドブックです。
この製品は、一定の安全条件を満たしている場合に、遠隔操作により車のエンジンをスタート（ドアをロック／アンロック）させる装置です。
この製品を正しく安全にご使用頂くために、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で実際にご使用ください。
この取扱説明書はお読みになった後も、車検証入れなどすぐに取出せる場所に保管し、ご使用中にわからないことや具合の悪いことが起きたとき、お役立てください。
また、本製品を譲られる場合は、次に使用される方に本書も併せてお渡しください。
なお、誤った取り付け、使用による事故、破損などの責任は一切負いかねます。
※本製品使用中に、万一取付車に盗難等の被害が発生しても、当社補償は一切ありません。

TE-BT9000の特長

■スマートフォンから操作
エンジンのスタートやストップ、ドアロック（※）の操作をスマートフォンから行うことができます。また、車両の温度の変化をスマートフォンでモニターできます。
※ドアロック操作のアンサーバックは本製品で行ったドアロックおよびドアアンロックの操作のみが反映されます。純正キーなどでドアロック／アンロックした場合のドアロック状態は反映されません。なお、ドアロックの操作には別途ドアロックオプションが必要です。

■最大3台のスマートフォンが登録可能
本製品のアンテナユニットにはスマートフォン1台をメイン登録、2台をサブ登録（合計3台）できます。
※サブ登録されたスマートフォンで本製品と接続する場合は、手動で接続操作を行う必要があります。

■ムダなアイドリングを防ぐ「エコモード機能」
車内温度の状態をチェックしてムダなアイドリングを防ぐエコモード機能を搭載しました。

■ドアロック機能
スマートフォンからドアロック（アンロック）操作が可能になります。また、別売の「ハザードフラッシュリレー2」（TE418）を組み合わせる事によりハザード連動も可能です。
※ドアロック機能は別途アダプターなどが必要です。また、車種によってはご使用いただくことができない場合があります。詳しくはカーメイトホームページや店頭の車種別ハーネス適合表をご覧ください。

■車速連動ドアロック機能（オプション）
別売の車速連動ドアロックコード（TE419）を接続することで、車速連動ドアロック機能が使用できます。
※車種によってはご使用いただくことができない場合があります。

■スターターカット機能
スマートフォンからドアロック操作を行う事により、キーによるエンジン始動ができなくなるため、車両盗難（乗逃げ）の防止に効果があります。
※スターターカット機能はドアロック配線を行っていない場合でも使用できます。また本機能を使用するには、スターターカット機能の設定を行う必要があります。

■ターボタイマー機能
ターボ車のアフターアイドリングを行うためのターボタイマー機能を搭載しました。アフターアイドリングの時間は、走行時間に応じて自動的に変化します。

■グロータイム設定
使用環境に合わせてグロータイムをスマートフォンから設定できます。

■自動停止機能
本製品によるエンジン始動後、一定時間経過すると自動的にエンジンが停止します。

■リトライ機能
一度の始動動作でエンジンがかからない場合でも、自動的にセルモーターの回転時間を延長しながら合計3回まで始動を試みますので厳冬期でも安心です（最長セルモーター回転時間=約4.0秒）。

■アイドリング延長機能
本製品でのエンジン始動中に再度スマートフォンからスタート操作を行うことにより、アイドリング残時間が始動時と同じ時間に戻ります。

■防犯LED機能
アンテナユニット内蔵の赤色LEDが点滅することで、車上狙いなどの犯罪者を心理的に威嚇し、防犯効果を発揮します。

■純正イモビライザー装着車対応
純正イモビライザー装着車でもエンジンスターターがお使いいただけるよう、別売のアダプターを用意しました。
※車種により適合の可・不可があります。詳しくはカーメイトホームページや店頭の車種別ハーネス適合表をご覧ください。

■電波法適合モジュール内蔵品
本製品は日本国内の電波法に適合したBluetoothモジュールを内蔵していますので安心してお使い頂くことができます。

■車検対応品
本製品は車検対応品です。

■寒冷地推奨品
本製品のメインユニットは−20℃でも動作可能なため、厳冬期でも安定した動作を実現します。

動作確認モードへの切り替え方法

この機能を使うことで、スマートフォンとのペアリング前でも、本製品の動作を確認できます。

1 アンテナユニット裏面のMODEスイッチを「ピーッ」と音が鳴るまで長押し（3秒程度）します。
アンテナユニットのLEDが点灯します。

2 MODEスイッチをもう一度、「ピッ」と音が鳴るまで長押し（3秒程度）します。
LEDが短く点滅を始め、動作確認モードになります。

動作確認モード中は、MODEスイッチを押す度に各動作が確認できます。

LEDの点滅	MODEスイッチを押した時の動作
パッ、パッ、…	エンジン始動
パパッ、パパッ、… ※エンジン始動中は点灯しています。	エンジン停止
パパパッ、パパパッ、…	ドアロック
パパパパッ、パパパパッ、…	ドアアンロック

参考 アンテナユニットからエラー音（ブザー音）が鳴り、エンジン始動できなかった場合は、本紙裏面の「エラー表示一覧」を参照して対処してください。

参考 エンジン始動操作をした時にエラーが発生し、エンジン始動できなかった場合、次の操作時にはもう一度エンジン始動操作を行います。

参考 約5分間、何も操作されなかった場合は、動作確認モードを解除して、通常の受信待機に戻ります。

3 MODEスイッチを３秒以上押し続けます。
アンテナユニットから「ピー」と音が鳴り、動作確認モードが終了します。

保証書

本製品を使用するには、スマートフォンとのペアリング登録と対応アプリのダウンロードが必要です。

スマートフォンとペアリング登録する

本製品とスマートフォンのBluetooth接続登録を行います。
初めて本製品を取り付けた後や、使用するスマートフォンを変更する場合は、この作業を行ってください。

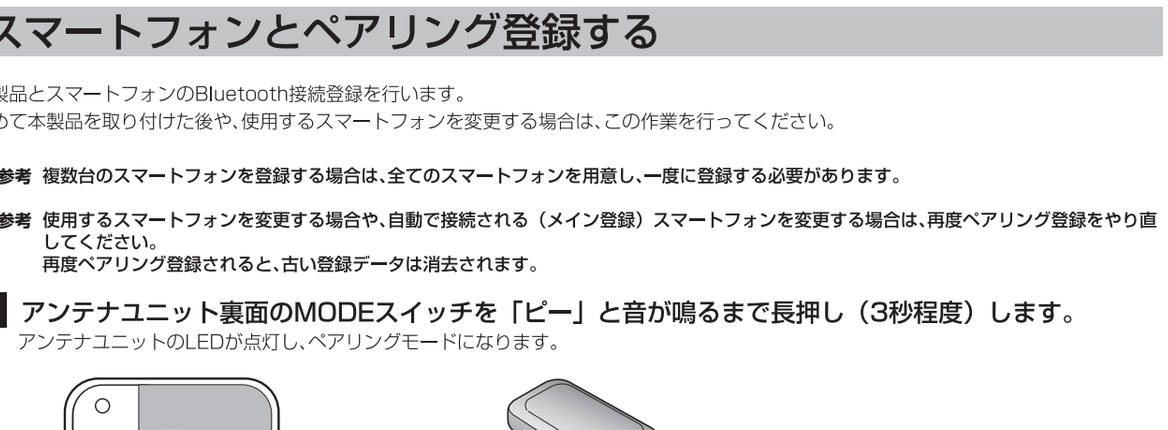
参考 **複数台のスマートフォンを登録する場合は、全てのスマートフォンを用意し、一度に登録する必要があります。**

参考 **使用するスマートフォンを変更する場合や、自動で接続される（メイン登録）スマートフォンを変更する場合は、再度ペアリング登録をやり直してください。**
再度ペアリング登録されると、古い登録データは消去されます。

1 アンテナユニット裏面のMODEスイッチを「ピー」と音が鳴るまで長押し（3秒程度）します。
アンテナユニットのLEDが点灯し、ペアリングモードになります。

参考 **約5分間、何も操作されなかった場合は、ペアリングモードを解除して、通常の受信待機に戻ります。**

2 スマートフォンのBluetooth設定をONにして、本製品とペアリング登録します。
iPhone / iPod touchの場合
※iOSのバージョンによっては詳細が異なる場合があります。
1） 「設定」をタップします。
2） 「Bluetooth」をタップします。
3） 「Bluetooth」の設定を「ON」にします。
4） デバイスリストから、本製品【BT9000-xxxx】をタップします。
5） 本製品のアンテナユニットから「ピピピ」と音が鳴り、スマートフォンが登録されました。
※スマートフォンの画面には「接続されました」と表示された直後に「接続されていません」と表示されます。



2台目、3台目のスマートフォンをサブ登録するには
手順5)の後、登録したいスマートフォンでもう一度手順1)〜5)を行ってください。

参考 **本製品に登録できるスマートフォンは最大3台までです。**
また、本製品と自動でBluetooth接続を行うのは初めに登録された1台のみとなります。
2台目、3台目のスマートフォンで本製品と接続する時は、接続したいスマートフォンの設定画面から手動でBluetooth接続を行う必要があります。

注意 **2台目、3台目に登録されたスマートフォンが本品と接続した後、車載器との距離が離れるなどの理由で接続が途切れた場合は、1台目に登録されたスマートフォンへ自動接続を試みます。**

3 MODEスイッチを長押ししてペアリングモードを完了します。
解除されるとアンテナユニットから「ピー」と音が鳴ります。
また、手順2で3台のスマートフォンを登録した場合は、自動でペアリングモードを完了します。

本製品の対応アプリについて

対応アプリ（2013年12月現在）

TouchStart 無料

・**iOS**用
AppStoreからダウンロードしてください。

最新の対応アプリについてはコチラ
http://www.carmate.co.jp/touchstart/

参考 **本製品の操作・設定方法（アプリの使用方法）はアプリ内の「ご利用ガイド」を参照ください。**

保証規定

スターターでエンジンがかからないとき

必ず下記の手順に従って確認作業を行ってください。

1 取付車種および取付ハーネス品番などを確認します。

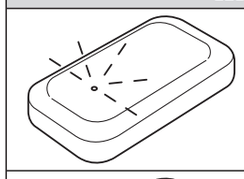
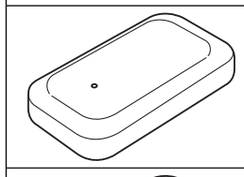
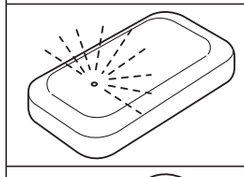
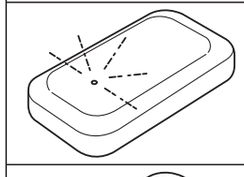
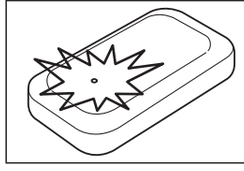
・取付車種が本製品の取付不可車種になっていませんか?
（店頭または当社ホームページの車種別ハーネス適合表等で確認してください。）
・ハーネスやイモビ付車対応アダプターの品番が合っていますか?
（店頭または当社ホームページの車種別ハーネス適合表等で確認してください。）

2 車両本来の方法(キーやイグニッションスイッチなど)でエンジンがかかるかどうか確認します。

エンジンがかからない場合
・取付ハーネスが正しく接続されているかどうか確認してください。
（イモビライザー装着車の場合はイモビ付車対応アダプターの接続も確認してください。）
・スターターカット機能がONになっている場合は、リモコンでドアアンロックの操作を行い、スターターカット機能をOFFにしてください。

エンジンがかかる場合
・純正イモビライザー装着車の場合は、イモビ付車対応アダプターの配線、ループアンテナの取り付け位置、ケース内のキーの固定位置などを調整してください。
・本体の設定スイッチ3「IG2制御」(取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「IG2制御の設定」を参照)の設定を確認してください。

3 通常待機時の、アンテナユニットLEDの発光状態を確認します。

LEDの状態		原因･対処方法
	ゆっくり点滅を繰り返している	通常の受信待機中です。 手順4に進んでください。
	消えたままになっている	エンジンキーが「ON」になっているときは、キーを抜いてください。 キーが抜いてあってもLEDが消えたままのときは、本製品のアースコードの接続場所が適切でない可能性があります。アースコードの接続場所を変えてみてください。 また、アンテナユニットのコネクターが本体に正しく接続されているか確認してください。
	早い点滅を繰り返している 例）パッ、パッ… パパッ、パパッ… パパパッ、パパパッ… パパパパッ、パパパパッ…	動作確認モードになっています。 アンテナユニット裏面のMODEスイッチを「ピー」と鳴るまで長押し（3秒程度）して、動作確認モードを解除してください。
	パッパッパー、と点滅を繰り返している	整備モードになっています。 スマートフォンのアプリから整備モードの解除を行ってください。
	点灯し続けている	ペアリングモードになっています。 ペアリングモードを解除してください。 （「スマートフォンとペアリング登録する」を参照）

4 スマートフォンでエンジンスタートの操作を行い、スマートフォンに表示されるエラーと、アンテナユニットのLEDおよびブザー音の状態を確認します。

本製品にはエンジンの始動ができない原因を自己診断する機能があります。

エラー表示一覧

● =短いブザー音とLEDの点灯　▬ =長いブザー音とLEDの点灯

	ブザー音とLEDの状態	原因･対処方法
エラー01	●●●▬　●●●▬	**●P/N検出エラー1** シフトポジションが「P」または「N」以外の位置になっている可能性があります。エンジンをかけることができる位置にシフトポジションを切替えてください。 シフトポジションが「P」または「N」の位置であるにも関わらずこのエラーが出る場合は、本体の設定スイッチ2(フット/PN切替)をOFFにし、5秒程度待ってから再びONに切り替え、取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「手順1」を参照の上、再びP/N検出データの設定を行ってください。
エラー02	●●▬●　●●▬●	**●フットブレーキ検出エラー** フットブレーキ検出コード(車種別専用ハーネスの細い紫コード)の配線が誤っている可能性があります。 フットブレーキ検出を使用せずにP/N検出を使用する場合は、必ず本体の設定スイッチ2(フット/PN切替)を「P/N」(ON側)に切り替え、取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「手順1」を参照の上、P/N検出データの設定を行ってください。 **車両のストップランプをLEDへ交換した場合** 車両純正装備のストップランプが白熱球の車の場合、LEDストップランプへ交換すると、フットブレーキ検出機能が使用できなくなることがあります。
エラー03	●●▬▬　●●▬▬	**●パーキングブレーキ検出エラー** パーキングブレーキ検出を使用しない場合は、本体の設定スイッチ1(パーキングブレーキ検出)が「検出しない」(ON側)になっているかどうか確認してください。 パーキングブレーキ検出を使用する場合は、車種別専用ハーネスに付属しているサイドブレーキ検出コードの配線が誤っている可能性があります。サイドブレーキ検出コードの配線を確認してください。
エラー04	●▬●●　●▬●●	**●L端子エラー** L端子検出コードの配線が誤っている可能性があります。 配線を確認してください。(L端子配線については、取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「L端子配線時の設定」を参照)
エラー05	●▬●▬　●▬●▬	**●バッテリー容量エラー** 車両バッテリーの電圧が低く、セルモーターを回せません。車両のバッテリーを充電してください。(バッテリー上がりを未然に防ぐための機能です)
エラー06	●▬▬●　●▬▬●	**●始動判断エラー1(始動判断できない)** **セルは回るが、エンジンがスタートしない場合** セルモーターの作動時間が短いことが考えられます。回転時間を長めに切り替えてください。また、イモビ付車対応アダプターを使用している場合は、アダプターが正常に取り付けられているか確認してください。 **エンジン始動後すぐに止まってしまう場合** 車両特性によりエンジンの始動判断が行えません。始動判断が正常に行われない場合は、車両オルタネータのL端子コードに車種別専用ハーネス付属のL端子検出コード(茶色の細い線)を接続した上で、L端子配線の設定(取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「L端子配線時の設定」を参照)を行ってください。
エラー07	なし	**●イグニッションエラー** 車両のイグニッションがONになっています。イグニッションをOFFにしてください。
エラー15	▬▬▬▬ ▬▬▬▬	**●P/N検出エラー2** P/N検出が設定されていません。取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「手順1」を参照の上、P/N検出の設定を行ってください。 P/N検出が正常に行えない車両の場合は、本体の設定スイッチ2(フット/PN切替)を「フット」(OFF側)に切り替えて、フットブレーキコード(車種別専用ハーネスの細い紫コード)を配線してください。
エラー20	なし	**●温度センサーエラー** 車内温度センサーの接続が確認できません。配線を確認してください。
エラー50	なし	**●整備モード** スマートフォンから整備モードに設定されています。 整備モードを解除してください。 なお、整備モードの解除は、整備モードに設定したスマートフォンからしか行えません。
エラー51	なし	**●エンジン始動中** スマートフォンからエンジン始動中です。 エンジンスターターの操作を行う場合は、エンジン始動操作をしたスマートフォンからエンジンの停止操作をした後で、Bluetooth接続を解除してもらうか、アイドリングが自動停止するまでお待ちください。
エラー94	なし	**●アンテナユニット接続エラー** アンテナユニット裏面のコネクター部分が奥まで差し込まれていないか、アンテナユニットのケーブルが断線している可能性があります。配線を確認してください。
	エンジンが始動しないのに本体から「ピッ、ピッ、ピッ……」という音が続く場合	**●始動判断エラー2(誤った始動判断を行う)** 車両特性により、誤った始動判断を行っています。本体の設定スイッチ3(IG2制御)の設定を確認してください。 それでも始動判断が正常に行われない場合は、車両オルタネータのL端子コードに車種別専用ハーネス付属のL端子検出コード(茶色の細い線)を接続した上で、L端子配線の設定(取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「L端子配線時の設定」を参照)を行ってください。

上記以外のエラーコードが表示される場合は、当社サービスセンターにお問い合わせください。

その他のトラブル

	症状	解説
エンジンスターター･ターボタイマー機能について	エンジンスターターが作動しない	本体のヒューズが切れていませんか？　配線を再確認してから新しいヒューズ(別売･5A)に交換してください。
		P/N検出データが消失していませんか？　再度データを書き込んでください。（取付マニュアルの「動作確認と本体の設定」の「手順1」を参照）
	エンジン始動時および停止時に、車両のストップランプが点灯する	ブッシュスタート車は車両の仕様上、エンジンをかけるときにフットブレーキを踏む必要があるため、本製品でエンジンをかけるときにはフットブレーキ(テールランプ)部分の配線を電気的に制御しています。 このとき、車両のストップランプが約2秒間点灯しますが異常ではありません。
	ターボタイマーが作動しない	スマートフォンのアプリからターボタイマー機能の設定が正しく行われていますか？
	エンジンスターター･ターボタイマーによるアイドリング中、純正キーレスエントリーが作動しない	ほとんどの純正キーレスエントリー装着車は、車両の仕様上エンジン始動中に純正キーレスエントリーが作動しないようになっています。このような車両の場合、エンジンスターター機能およびターボタイマー機能によるアイドリング中は、本製品のドアアンロック機能を使用するか、キーを使用してドアを開ける必要があります。
その他の症状	通信距離が短い	スマートフォンと車の間に電波を遮断する障害物が多いことが考えられます。特に金属物質は電波を通しにくく、通信距離を著しく縮めますので使用の際はご注意ください。
		アンテナユニットをダッシュボード以外の場所(特にインダッシュなど)に取り付けている場合は通信距離は短くなります。
		アンテナユニットの近くに金属があると通信距離が短くなる場合があります。ピラーなどの金属部から5cm以上離して取り付けてください。
	近距離にもかかわらず通信が途切れる/接続できない	スマートフォンのアプリの再起動をしたり、Bluetoothの設定を一度OFFにした後、再びONにしてください。それでも改善しない場合は、スマートフォンを一度再起動させてください。
		本製品が他のスマートフォンとBluetooth接続中は、Bluetooth接続が行えません。 接続中のスマートフォンのBluetoothをOFFにしてください。
		長時間Bluetoothの接続が維持された状態が続くと、車両のバッテリー上がりを防ぐため、接続を自動で切断することがあります。
		Bluetoothの特性上、車両とスマートフォンとの距離が離れ、通信が途切れた場合、接続が途切れた位置よりも、より車に近い位置まで近づかないと再接続できません。
	ドアロック機能が使用できない	ドアロック機能はドアロック適合車種のみ使用可能です。 また、ドアロック機能を使用するには別途ドアロックオプションの配線が必要となります。
		車両本来の方法でエンジンをかけている時は、本製品のドアロック機能でドアをロックすることはできません。（アンロックは可能です。）
		ドアが開いているとドアロックモーターが作動しない車種がありますので、必ず全てのドアを閉めてからドアロックの操作を行ってください。
	スマートエントリー機能が動作しない	一部のプッシュスタート車で、本製品によるアイドリングを止めた後にスマートエントリーが動作しない場合は、ドア部のロックスイッチを押して一旦ドアロックの操作を行い、3秒以上待ってからドアハンドルを引いてください。
	車両本来の方法でエンジン始動ができない	本製品の「スターターカット機能」が働いていませんか？ ドアのアンロック操作を行ってスターターカット機能をOFFにしてから再度始動を試みてください。
		車種別専用ハーネスがゆるんでいたり、本製品の本体が接続されていない場合、車両本来の方法でエンジン始動ができなくなります。接続が確実に行われているかどうか確認してください。
	ドアを開けるとエンジンが停止する	一部のプッシュスタート車の場合は乗り逃げを防ぐため、エンジンスターターによるアイドリング中にドアを開けるとエンジンが停止します。
	ドアをアンロックすると車両の純正ホーンが鳴る	純正のセキュリティアラームなどが装備されている車両の場合、純正キーレスエントリーでドアをロックした後、本製品でドアアンロックを行うと、純正セキュリティアラームが鳴る場合がありますが故障ではありません。 このような車両の場合、ロック操作とアンロック操作を同一のリモコンで行う必要があります。
	その他、動作が不安定な場合	車種別専用ハーネスのゆるみがないか、また、アースコードが確実なアースポイントに接続されているか確認してください。（1つのアースポイントに複数のアースを集中して接続しないでください。）

仕様

■本体

ユニット名	MA-A
外形寸法	66×139×27（mm）（突起部除く）
重量	約160g
電源電圧	DC12V
消費電流	約30mA（最大平均時） 約16mA（定常平均時）
作動温度範囲	−20℃～+70℃

■アンテナユニット

ユニット名	AN-F
Bluetooth仕様	Bluetooth Ver. 2.1 + EDR Class 1
使用周波数	2.4GHz帯
使用可能距離（目安）	最大30m（障害物がない場合）
空中線電力	3mW/MHz
外形寸法	60.0×34.0×12.0（mm）
重量	約50g
コード長	約1.5m
作動温度範囲	−20℃～+70℃

商標について

・iPhoneおよびiPod touchは米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。

・Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

・“Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance. iPhone and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.